



令和元年11月5日

各位

上場会社名 株式会社東計電算
 代表者 代表取締役会長 甲田 博康
 (コード番号 4746)
 問合せ先責任者 代表取締役社長執行役員 甲田 英毅
 (TEL 044-430-1311)

業績予想の修正および配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、令和元年8月5日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

令和元年12月期通期連結業績予想数値の修正(平成31年1月1日～令和元年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	15,291	3,084	3,518	2,425	263.59
今回修正予想(B)	15,291	3,175	3,598	2,480	269.53
増減額(B-A)	—	91	79	54	
増減率(%)	—	3.0	2.2	2.3	
(ご参考)前期実績 (平成30年12月期)	14,904	2,894	3,248	2,235	242.99

令和元年12月期通期個別業績予想数値の修正(平成31年1月1日～令和元年12月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	15,000	3,500	2,415	262.44
今回修正予想(B)	15,000	3,580	2,470	268.41
増減額(B-A)	—	80	55	
増減率(%)	—	2.3	2.3	
(ご参考)前期実績 (平成30年12月期)	14,612	3,227	2,223	241.68

修正の理由

令和元年12月期通期の連結業績につきまして、情報処理・ソフトウェア開発業務の売上の確実性が高まったこと及び機器販売業務の売上が計画に満たない見通しとなったことを勘案し、損益計画を見直した結果、売上高につきましては前回発表を据え置き、利益面につきましては、プロジェクト管理の徹底を行い、生産性の向上が見込まれるため、営業利益を91百万円、経常利益を79百万円、親会社株主に帰属する当期純利益を54百万円それぞれ上方修正いたしました。

令和元年12月期個別業績につきましては、上記要因により、売上高は据え置きませんが、経常利益を80百万円、当期純利益を55百万円それぞれ上方修正いたしました。

(注)本資料に記載されている業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の経済環境予想等の前提に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (令和元年8月5日発表)	—	0.00	—	90.00	90.00
今回修正予想	—	—	—	100.00	100.00
当期実績	—	0.00	—		
前期実績 (平成30年12月期)	—	0.00	—	90.00	90.00

修正の理由

当社は株主に対する利益還元を経営の重要な課題の一つとして認識しております。安定的な経営基盤の確保と株主資本利益率の向上に努めるとともに、配当につきましては、安定した配当の継続を業績に応じて行うことを基本方針としております。

令和元年12月期の期末配当につきましては、現状の損益計画の進捗状況を考慮した結果、期末における配当予想を10円増額した1株あたり100円とさせていただくことといたしました。

以 上